

湿度で磁力の 向き変わる金属

東大が発見

東京大学の太越慎一・助教授らは湿度により磁力や磁界の向きが変わる金属化合物を発見した。湿度によって磁力が変化する物質はあったが、湿

度による物質は初めてという。絶縁体なので電子回路などに組み込むのも容易。湿度センサーなどに応用できるとみている。

コバルト、マンガン、クロムなどでできた「プルシアンブルー磁性体」という化合物で、湿度を

下げていくと磁力が弱まり、湿度七%程度で磁力がゼロになった。さらに湿度を下げると、磁界の向きが逆になり、磁力が再び大きくなった。